

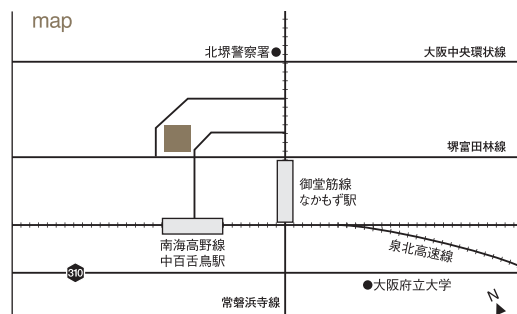
# 03

## さかい新事業創造センター (S-Cube) × 堺商工会議所 × 堺市産業振興センター

### 堺市全体が一丸となり、起業家の可能性を支援

堺市、中小企業基盤整備機構、堺商工会議所の出資により、2006年に設立されたビジネスインキュベーション施設「さかい新事業創造センター (S-Cube)」。

年間平均入居率は90%以上を誇り、近年では入居企業の自社開発製品が全国ネットのテレビ番組で取り上げられるなど注目を集めている。創業前の起業家が利用できる「創業準備デスク」、創業間もない個人事業者・中小企業向けの「オフィス」、研究開発が可能な「ラボ」などバリエーション豊富な事業拠点用スペースを完備し、3名のインキュベーション・マネージャー（起業支援の専門家）が常駐。法人設立から事業化まできめ細かな経営サポートを受けられる。また、堺商工会議所と堺市産業振興センターの両機関に隣接するのも大きなポイントだ。新規入居企業への3機関合同ヒアリングや、共同主催の商談会開催など、企業支援機関がタッグを組んで新事業を強力にバックアップしてくれる。



#### access

電車をご利用の場合  
御堂筋線「なかもず駅」下車、北へ徒歩4分  
南海高野線「中百舌鳥駅」下車、北へ徒歩4分

#### information

##### 堺商工会議所

堺市北区長曾根町130-23 TEL\_072-258-5581  
<http://www.sakaicci.or.jp/>

##### 財団法人 堺市産業振興センター

堺市北区長曾根町183-5 TEL\_072-255-3311  
<http://www.sakai-ipc.jp/>

##### S-Cube (さかい新事業創造センター)

堺市北区長曾根町130-42 TEL\_072-240-3775  
<http://www.s-cube.biz/>



堺商工会議所では、堺ブランド「堺技衆」の認証を2006年より始め、既存会員の認知やイメージアップにも注力する。2012年には認証企業数は87社となる。



(左上)「堺ものづくり取引拡大商談会」は、大手・中堅の発注側企業が出席する逆見本市形式で好評を集める。新大阪・梅田・なんばから直接アクセスできる「なかもず駅」そばに立地し、交通の便の良さもメリットの1つ。  
(右上)向かいに建つ堺商工会議所の玄関前には、卵をつつく親鶏（卵の音を聞き、ふ化を支援する“碎啄”）活動をイメージした会議所創立120年記念事業のモニュメントが、新事業を積極的に育もうという堺市の姿勢を象徴している。

# 04

## 茨木市産業振興アクションプラン

### 2つの会議をリンクしながら、新しい形の産業振興を目指す!

茨木市が2008年から取り組み、市内産業の将来を見据えて策定した「茨木市産業振興ビジョン」。2011年に、ビジョンを実現するための方策をまとめた「茨木市産業振興アクションプラン」を策定し、5つの重点施策の実施に取り組んでいる。プランのカギは、「ビジネス交流サロン」と「プロジェクト創出会議」という2つの会議。「ビジネス交流サロン」では、茨木市内で活躍する製造業やクリエイターなどの話をきっかけに、企業間連携などのネットワークを広げてもらう試みだ。もうひとつの「プロジェクト創出会議」は、製造業、農業、商業をリンクさせながら産業活性化のアイデアを実現しようという試みで、サツマイモをテーマに地域の活性化をめざす「おいもプロジェクト」やヴィンテージカーショーなど、成果が生まれつつある。商工振興係長・和田雅史氏は「今後はより多くの人に関わっていただき、活性化のプレーヤーとアイデアを広げていくことで、市内産業の振興に繋げたい」と語る。

(左上)「茨木おいもプロジェクト」から生まれたサツマイモのスイーツをテスト販売。  
(右上)ヴィンテージカーショーはカーマニアに大好評だった。  
(下)参加者から多くの気づきを得られると評判の「ビジネス交流サロン」。



茨木市のモノ・コト・ヒトを伝える冊子「いばらきさん」から紹介。地元の食材から生まれた人気の米粉パンや、阪急茨木市駅から程近い中央銀座商店街の土岐鶏卵も茨木市にある清水養鶏場のもの。

#### information

##### 茨木市 産業環境部 商工労政課

茨木市茨木駅前3-8-13  
TEL\_072-620-1620  
<http://www.city.ibaraki.osaka.jp/kikou/sangyo/shoukou/>の「商工労政課」のメニュー項目の「商工振興」→「商工振興アクションプラン関連」→「茨木ビジネス交流サロン」をご覧ください。